

令和 年 月 日

日本土地家屋調査士会連合会長 殿

住 所

氏 名 ⑩
(自 署)

誓 約 書

私は、土地家屋調査士法第5条第1号、第4号及び第6号から第8号までの規定に該当しない者であることを誓約します。

[参照] 土地家屋調査士法

(欠格事由)

第5条 次に掲げる者は、調査士となる資格を有しない。

- (1) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなってから3年を経過しない者
- (2) 未成年者、成年被後見人又は被保佐人
- (3) 破産者で復権を得ないもの
- (4) 公務員であつて懲戒免職の処分を受け、その処分の日から3年を経過しない者
- (5) 第42条の規定により業務の禁止の処分を受け、その処分の日から3年を経過しない者
- (6) 測量法(昭和24年法律第188号)第52条第2号の規定により登録の抹消の処分を受け、その処分の日から3年を経過しない者
- (7) 建築士法(昭和25年法律第202号)第10条の規定により免許の取消しの処分を受け、その処分の日から3年を経過しない者
- (8) 司法書士法(昭和25年法律第197号)第47条の規定により業務の禁止の処分を受け、その処分の日から3年を経過しない者

(注) 法第5条第2号及び第3号に該当しない証明が受けられない者は、当該事項を含む誓約を提出すること。